

6年生 「理科」の学習 _____ 6年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 生物の体のつくりや働き及び生物と環境とを関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物と環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。
- (2) 水溶液、物の燃焼、電磁石の変化や働きをその要因と関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や働きについての見方や考え方を養います。
- (3) 土地のつくりと変化の様子を自然災害などと関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追究する活動を通して、土地のつくりと変化のきまりについての見方や考え方を養います。

☆授業の工夫

- 児童が楽しみながら、地球規模の自然環境を意識しながら、楽しく主体的に学習に取り組めるように心がけたいと思います。
- そのために、自然環境に関する学習や実験・観察を多く取り入れていきたいと思います。また、日常生活に関連の深い自然災害や酸性雨、火山の活動、地震などにも目を向けていきたいと思います。
- 実験や観察では、「多面的に追究し」相互関係や規則性を見つけることを重視していきたいと思います。

☆年間の学習計画

前 期		時間	後 期		時間	
単 元 ・ 題 材	☆「理科の広場」 わたしたちの地球	1	4 水よう液の性質	14	7 電磁石のはたらき	16
	1 ものが燃えるとき	9	▽ 月と太陽 5 大地をさぐる 6 大地の変化 ▽火山活動による変化 ▽地しんによる変化	6	8 自然とともに生きる	10
	2 ヒトと動物の体	10		13	☆「理科の広場」 希望をもって未来へ	1
	3 生物とかんきょう	13		8		
	☆「理科の広場」 自然を守る取り組み	1		1		
	☆自由研究 広げよう 科学の世界を	2	☆「理科の広場」 自然災害に備えよう	1		
	補 充 ・ 発 展					

☆評価の観点

- 【自然事象への関心・意欲・態度】
自然事象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめようとする。
- 【科学的な思考】
自然事象の変化とその要因との関係に問題を見だし、多面的に追究し、相互関係や規則性をとらえ、問題を解決する。
- 【観察・実験の技能・表現】
問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現する。
- 【自然事象についての知識・理解】
生命は互いに類似した体のつくりと働きをもち環境とかかわって生きていることや、物に外から条件を加えると物の性質や働きが変わること、土地のつくりと変化にはきまりがあることなどを理解している。

☆評価の方法

- ・ 普段の授業の様子 (学習態度や発表)
 - ・ ノート整理や観察カード
 - ・ 宿題などの提出物
 - ・ 小テスト
 - ・ 单元ごとのテスト
- などを総合的に評価します。